

6.7.3 テーブル

需要予測タブのテーブルは、ツリービューにて選択した品目の情報を表示します。

	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	2019年1月	2019年2月	2019年3月	2019年4月	2019年5月
販売履歴	14	14	15	13	12					
統計的予測	14	14	14	13	13	12	11	10	11	10
予測上書き										
平均販売単価	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94	5.94
売上金額	83.16	83.16	89.1	77.22	77.22	71.28	65.34	59.4	65.34	59.4
粗利金額	12.474	12.474	13.365	11.583	10.692					
手持ち在庫	23	21	20	17	15					
欠品日数	0	0	0	0	0					
予測在庫水準					13	12	1	12	11	11
オーダー計画					11	21	0	11	10	20
オーダー可能					<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

- 販売履歴は、GMDH Streamlineに取り込まれた販売履歴です。
- 統計的予測は、統計的予測の結果です。
- 予測上書きは、ユーザー自身で上書きした統計的予測です。
- 平均販売単価 (利用可能の場合)は、データ集計期間にて平均された販売価格です。販売価格がインポートされた場合にのみ、この行は表示されます。この行のデータはユーザー自身で変更できます。
- 売上金額 (利用可能の場合)は、データ履歴期間の平均販売単価に基づき計算され、将来の予測期間については、現在の販売価格(または、販売価格の調整値)をに基づき計算されます。販売価格がインポートされた場合に、この行は表示されます。
- 粗利金額 (利用可能の場合)インポートされた取引を基準に計算されたデータ集計期間中の総利益を表示します。取引利益がインポートされた場合に、この行は表示されます。
- 手持ち在庫 (利用可能の場合)期間終了時点の手持ち在庫を表示します。この行のデータは、ユーザー自身で上書きができます。
- 欠品日数は、期間中の在庫の欠品日数を表示します。GMDH Streamlineはインポート時この指標を自動で計算しますが、ユーザー自身で変更ができます。
- 予測在庫水準 (利用可能の場合)は、期間の終了時点の予測在庫水準を表示します。在庫情報がインポートされた場合に、この行は表示されます。
- オーダー計画 (利用可能の場合)は、テーブルのヘッダに記載されている期間の初日までにオーダーすべき数量を表示します。

右クリックメニュー

1254	971	1219	1389
1222			
3.99			3.99
4875.78			5542.11

コメントの追加...

値の展開

XLSXにエクスポート

テーブルの右クリックメニューは、一般的に利用されるオプションがあります。:

- **コメントの追加...**は、選択セルにコメントを追加します。
- **値の展開** コマンドは、選択セルの値を空欄ではないセルまで**値の展開**します。セルに数式が含まれる場合、(値ではなく)数式を空欄セルに展開します。
- **XLSXにエクスポート**は、テーブルをExcelファイルに保存します。

[次へ: プロット](#)

[PDFダウンロード](#)

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:iv-table>

Last update: **2020/09/28 11:15**

